

2012年12月期 第3四半期決算短信〔個人基準〕（非連結）

2013年7月16日

商号 アウター・ガイ事務所 URL <http://www.outerguy.com/>
 代表者 アウター・ガイ 問合せ先 bm@outerguy.com

（円未満四捨五入）

1. 当第3四半期の業績

（1）経営成績

（%表示は、対前同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	円	%	円	%	円	%	円	%
当第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
前第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
当第3四半期	円 8,830,216	円 8,763,142	%
前第3四半期	円 9,275,089	円 9,047,011	99.2 97.5

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
当第3四半期	円 —	円 —	円 —	円 388,841
前第3四半期	円 —	円 —	円 —	円 661,449

2. 当期の業績予想

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	円	%	円	%	円	%	円	%
通期	2,750,000	△35.0	△100,000	—	500,000	△31.6	△470,000	—

3. その他

（1）重要な会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無
- ② ①以外の変更 有・無

（2）財務諸表の作成

- ① 貸借対照表 有・無
- ② 損益計算書 有・無
- ③ キャッシュ・フロー計算書 有・無

（3）公認会計士又は監査法人による監査

④ 決算補足説明資料の作成 有・無

⑤ 当期の業績予想の修正 有・無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当個人が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績（3）当期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 当期の見通し	2
2. 財務諸表	3
(1) 貸借対照表	3
(2) 損益計算書	4
(3) キャッシュ・フロー計算書	4
(4) 重要な会計方針	4
(5) 財務諸表に関する注記事項	4
3. その他	5

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当第3四半期の概況

世界経済は、欧州各国の債務問題が長期化の様相を呈しているものの、目下の金融不安が後退したため、概ね安定的に推移しました。我が国では、今年度予算の財源を未だ確保できておらず、政治の混乱期の只中であることに加え、期末にかけて為替が円高基調へと転じたことにより、弱含みで推移しました。

一方、アウター・ガイ事務所においては、期中を通じて労務不能の状態が続いておりました。その結果、利益剰余金は△452千円を計上しました。

②セグメント別業績

開示すべき事項はありません。

(2) 財政状態に関する分析

①財政状態の状況

総資産は8,830千円となりました。売上高の減少、および教育費の支出に伴い、流動資産は当第2四半期末に比べ689千円減少しました。また、有形固定資産の減価償却に伴い、固定資産は当第2四半期末に比べ85千円減少しました。

総負債は67千円となりました。クレジットカード利用残高の減少に伴い、流動負債は当第2四半期末に比べ33千円減少しました。なお、有利子負債はありません。

純資産は8,763千円となり、自己資本比率は99.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

開示すべき事項はありません。

(3) 当期の見通し

当期の業績予想は、次の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(円)[A]	3,360,000	837,000	1,170,000	200,000
今回修正予想(円)[B]	2,750,000	△100,000	500,000	△470,000
増減額(円)[B-A]	△610,000	△937,000	△670,000	△670,000
増減率(%)	△18.2	—	△57.3	—
(参考)前期実績(円)	4,233,584	1,023,038	730,462	536,809

2012年7月10日に開示しました通り、当個人は、2012年6月8日より労務不能の状態が続いており、現時点において1,600千円の損害額を見込んでおります。

今後、勤務労働事業の早期再開に向けて全力を尽くしてまいります。未だ時間を要する見通しであるため、2012年7月15日に開示しました業績予想については、大幅に下方修正せざるを得ない状況であります。

2. 財務諸表

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前第3四半期末 2011年9月30日	当第3四半期末 2012年9月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	661,449	388,841
有価証券	5,056,323	6,146,280
未収金	16,440	5,294
流動資産合計	5,734,212	6,540,415
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	709,548	587,196
車両及び運搬具	854,779	644,815
器具備品	97,040	88,280
有形固定資産合計	1,661,367	1,320,291
投資その他の資産		
長期貸付金	1,870,000	960,000
長期前払費用	9,510	9,510
投資その他の資産合計	1,879,510	969,510
固定資産合計	3,540,877	2,289,801
資産合計	9,275,089	8,830,216
負債の部		
流動負債		
短期借入金	102,406	—
未払金	125,672	67,074
流動負債合計	228,078	67,074
固定負債		
固定負債合計	—	—
負債合計	228,078	67,074
純資産の部		
自己資本		
資本金	8,674,009	9,215,590
利益剰余金	373,002	△452,448
自己資本合計	9,047,011	8,763,142
純資産合計	9,047,011	8,763,142
負債・純資産合計	9,265,089	8,830,216

(2) 損益計算書

該当事項はありません。

(3) キャッシュ・フロー計算書

該当事項はありません。

(4) 重要な会計方針

最近の決算短信から重要な変更がないため開示を省略しております。

(5) 財務諸表に関する注記事項

①貸借対照表

(単位：円)

項目	前第3四半期末	当第3四半期末
有価証券の内訳		
MMF等		
MHAMのMMF	500,599	300,985
ETF等		
MXSトピクス	7,730	—
純金信託	120,300	—
株式		
アマナHD	43,200	48,800
Vコマース	—	30,450
JALUX	76,400	—
キューピー	112,500	130,600
ビックカメラ	42,100	39,600
リスクモンスター	36,800	39,900
DAC	23,190	—
ソフト99	44,400	47,400
大塚HD	212,500	242,000
ダスキン	158,400	—
JX	44,000	42,700
MCJ	—	14,600
ブラネックスHD	23,200	—
ライトオン	46,900	—
プロネクサス	40,000	47,400
ヤマハ	84,700	72,400
イオン	104,900	88,300
三菱UFJ	35,400	36,600
ARM	52,000	140,000
GMO	31,000	53,000
CSP	79,800	78,600
札幌	50,000	60,000
投資信託		
eMAXIS 国内債券インデックス	9,208	—
eMAXIS 国内リートインデックス	120,452	166,321
eMAXIS 先進国株式インデックス	276,701	352,936
eMAXIS 先進国債券インデックス	78,976	—
eMAXIS 先進国リートインデックス	117,227	151,848

eMAXIS 新興国株式インデックス	235,370	481,778
SMT 新興国債券インデックス・オープン (旧:STAM 新興国債券インデックス・オープン)	114,182	148,381
SMT 新興国株式インデックス・オープン (旧:STAM 新興国株式インデックス・オープン)	—	251,765
SMT グローバル債券インデックス・オープン (旧:STAM グローバル債券インデックス)	254,516	—
日本株式インデックス e (旧:CMAM日本株式インデックス e)	—	280,925
日本債券インデックス e (旧:CMAM日本債券インデックス e)	837,263	1,165,035
外国株式インデックス e (旧:CMAM外国株式インデックス e)	836,668	1,190,969
外国債券インデックス e (旧:CMAM外国債券インデックス e)	205,741	442,987
合併に伴う投資信託の名称の変更	—	住信アセットマネジメント株式会社 (STAM) と中央三井アセットマネジメント株式会社 (CMAM) は、2012年4月1日付で合併し、社名を三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社 (SMTAM) に変更しました。これに伴い、一部の投資信託の名称が変更されております。 なお、かかる投資信託については、新名称及び旧名称を併記してまいります。
有形固定資産の減価償却累計額	1,027,040	1,368,116
有利子負債残高	102,406	—

②損益計算書

該当事項はありません。

③キャッシュ・フロー計算書

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。